

令和8年度 学校経営方針

I 学校経営の基調

北海道教育推進計画 <2023(令和5)～2027(令和9)年度>

基本理念
自立 共生
▶▶▶
基本理念の下、
3本の施策の柱(22施策)を推進

自立

自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、
自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む

共生

ふるさとへの誇りと愛着を持ち、
これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む

<施策の柱1>
子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

- ①SDGs・ESDの推進
- ②幼児教育の充実
- ③新しい時代に必要となる資質・能力の育成
(小・中学校)
- ④新しい時代に必要となる資質・能力の育成
(高校)
- ⑤特別支援教育の推進
- ⑥STEAM教育の推進
- ⑦キャリア教育の充実
- ⑧体力・運動能力の向上
- ⑨健康教育・食育の充実
- ⑩道徳教育の充実
- ⑪ふるさと教育の充実
- ⑫グローバル人材の育成

<施策の柱2>
学びの機会を保障し質を高める環境の確立

- ⑬ICTの活用推進
- ⑭いじめ防止の取組の充実
- ⑮不登校児童生徒への支援の充実
- ⑯教員の養成・採用・研修の一体的な改革の推進
- ⑰働き方改革の推進
- ⑱学びのセーフティネットの構築

<施策の柱3>
地域と歩む持続可能な教育の実現

- ⑲地域と学校の連携・協働の推進
- ⑳生涯学習・社会教育の振興
- ㉑安全・安心な教育環境の構築
- ㉒芸術文化活動の推進

北海道教育推進計画 (2023年度～2027年度) <https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksk/143059.html>

第2期旭川市学校教育基本計画 (2019～2027年度)

I 基本理念
ふるさと旭川から未来へはばたく子どもの育成

II 目指す子ども像

- ◆ 自ら考え、仲間とともに学ぶ子ども
- ◆ 自分と仲間を愛し、心豊かな子ども
- ◆ 心身ともにしなやかでたくましい子ども

III 目標

- 1 子どもたちに未来を生き抜く力を育む
- 2 子どもたちの学びの環境を整える
- 3 子どもたちをともに育て豊かな学びをつくる

令和7年度 旭川市の教育行政方針

学校教育	基本方針	社会教育
<p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">基本的な考え</p> <p>子どもたちが、ふるさと旭川への愛着と誇りを持ち、それぞれ夢や目標の実現に向けて、力強く未来へとはばたくことができるよう、社会の変化に対応し自立して生きていく力を育むとともに、安全で安心な教育環境の整備と学校・家庭・地域の連携・協働を推進してまいります。</p> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">重点的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもたちに未来を生き抜く力を育む ● 子どもたちの学びの環境を整える ● 子どもたちをともに育て豊かな学びをつくる 	<p style="font-size: 18px; font-weight: bold;">主体的に学び 力強く未来を拓く人づくり</p>	<p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">基本的な考え</p> <p>「生涯を通じた学びの振興」、「個性豊かな文化の振興」の着実な実施を目指し、市民の主体的な学習活動と学習成果の地域への還元・促進、学習環境の整備・充実、様々な文化芸術活動への支援、郷土の文化に触れる機会の創出に取り組んでまいります。</p> <p style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">重点的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民一人一人の主体的な学びの機会の充実 ● 市民の学びを支える環境の整備 ● 地域における学びの循環 ● 市民の心を豊かにする文化芸術活動の充実 ● 郷土文化の保存・活用と郷土愛の育成

第2期旭川市学校教育基本計画
https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/218/266/269/p005103_d/fil/gakkokyokukihonmkekaku2.pdf

Ⅱ 教育目標

1 本校の教育目標

令和4年度改定

仲よくする子 よく考える子 きたえる子

2 目指す子ども像

○ 仲よくする子

- ・ 優しい心と態度で、自他を愛し尊重する子
- ・ 素直で礼儀正しく、約束や決まりを守る子
- ・ 自分でよいと思ったことを、進んでできる子

○ よく考える子

- ・ 学習したことを基に、工夫して学びを深める子
- ・ 自ら考え、見通しを立てて学ぶ子
- ・ 粘り強く学習する子

○ きたえる子

- ・ 工夫してみんなで楽しく遊ぶ子
- ・ 健康、安全に気を付けて生活する子
- ・ 進んで運動し、体を動かす子

Ⅲ 学校経営の基本方針

1 経営の基底

令和7年度は、学校の教育目標の実現に向け、柔軟性と創造性をもって教育活動を展開してきた。働き方改革を推進に伴う教育活動の見直し、旭川市のいじめ防止対策、熱中症対策など、多岐にわたる課題に対し、組織的・協働的に取り組み、互いに支え合う学校運営を進めてきた。

今日の学校には、学習指導要領と生徒指導提要进行を両輪として、全ての子どもたちのよさや可能性を最大限に引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進が求められている。「教育は人なり」と言われるように、教職員1人1人が元気に、笑顔で働くことこそが、子どもたちの笑顔につながる第一歩である。教師は教育のプロとして、子どもたちの知的な好奇心を高める授業づくりに向け、互いに声を掛け合いながら学び続けていく姿が重要である。

令和8年度は、教職員1人1人が学校の教育目標の具現化に向けた意欲を一層高め、自身の役割に加えて学校全体を見渡した経営参画の意識をもち、協働によって学校づくりを進めていく。子ども1人1人に「本校で目指す育成すべき資質・能力」を育むため、互いに支え、学び合い、やりがいをもって取り組める学校経営を推進する。

そのために、次の2つの柱を共通実践し、みんなで働きやすい職場環境をつくる。

(1) 働きがいのある職場づくり

- ① 組織づくり（目標の共有、協働体制、コミュニケーション）
- ② 質の高い教育（学校DXの推進、授業づくりに専念）
- ③ マネジメント（組織：分掌内・分掌間の連携・協働、カリキュラム：教科等横断的な視点 等）
- ④ ワークライフバランスの保持（人間性や創造性を高めるインプット）

(2) 安心感のある危機管理

- ① 事故・けがの未然防止
（管理下の指導体制・指導方法、管理外の交通安全・情報モラル）
- ② 誠意ある保護者対応（日常的な連携、説明責任）
- ③ 案件の早期解決（対応策の準備・熟議）
- ④ 服務規律（コンプライアンス：法令遵守）

2 令和8年度の重点

長期目標である本校の教育目標を実現する上で、児童や学校の実態等を踏まえ、年度の重点を設定する。

みんながつくる『笑顔』集う学校

『笑顔』を、学習と生活場面の全ての教育活動で求めていく。課題を自分事として捉え、解決に向けた個の学びを経て、他者と協働しながら主体的に取り組み、より確かな考えに高めていく。子どもたちは、学びと生活の**変容・成長**を実感したとき、**達成感や成就感が表れた表情**を見せる。それを『笑顔』と押さえる。子どもは地域の宝であり、その『笑顔』は地域を明るく照らす光である。そんな子どもたちの『笑顔』を育むことは、学校の使命であり願いである。

また、子どもの『笑顔』を育むためには、旭川第三小の全教職員が笑顔でいられることが大切である。学校という場が『笑顔』であられ、『笑顔』によって子ども・保護者・地域・教職員がつながる学校づくりに向け、主体性をもって全力で学校運営を進めていく。

3 目指す学校像

- ◇ 子ども・教職員1人1人のよさを認め合い、生かせる学校
- ◇ 豊かな心と確かな学力を育む学校
- ◇ 改善し続ける、活力ある学校
- ◇ 保護者・地域の期待に応える学校

4 目指す教職員像

- ◆ 子どもの人権・人格を大切にすることを、具体的な姿で示し続ける教職員
- ◆ 協働体制を大切にするとともに、勤務時間を有効に使う教職員
- ◆ 子どものために積極的に挑戦し、創造的な教育活動を展開する教職員
- ◆ 確かな授業力、豊かな人間性を身に付けるために、自分を磨く教職員
- ◆ 仕事も家庭も大切にす、心の安定した教職員

5 東明中学校区「めざす15歳の姿」（R8年度）

未来に向かって 主体的に創造する 子どもの育成

IV 教育目標の実現に向けて

1 本校で育成を目指す資質・能力

	仲よくする子（徳）	よく考える子（知）	きたえる子（体）
知識および 技能	【基本的な生活習慣】 自分の生活を振り返り、ルールやマナーを身に付けることができる。 ・挨拶・姿勢・時間・約束 ・礼儀・目的の理解 ・場に適した言葉遣い	【基礎的学力】 学習や生活の中で生かす学習内容を身に付けることができる。 ・言語能力・計算力 ・読解力・情報スキル	【健康・体づくり】 健康・安全で自律的な心身をつくるための知識・技能を身に付けることができる。 ・健康的な生活習慣 ・体力向上・安全教育 ・情報モラル
わかる・できる			
思考力・ 判断力・ 表現力等	【人間関係形成力】 相手の思いや立場を考え、他者と適切に関わることができる。 ・相手の気持ちを考えた言葉遣い・善悪の判断・相手意識 ・協働・協力・思いやり ・公正・公平	【問題発見・解決力】 問題や課題を見だし、見通しを立て、解決することができる。 ・問題を見いだす ・見通しを立てる ・分析・整理・考察	【自律】 課題を見付け、情報を分析し、解決に向けて最適な行動を取ることができる。 ・情報収集・分析・判断 ・情報活用・勤労・公德心
考える・伝える			
学びに 向かう力・ 人間性等	【自己肯定感・自己有用感】 社会性を高めながらよりよく学校生活を送ろうとしている。 ・主張・自己決定・達成感 ・共感・自己評価・相互評価	【主体性】 自ら問題・課題を見だし、学習に粘り強く向かおうとしている。 ・自分事・継続・粘り強さ ・活用	【挑戦】 望ましい生活の実現に向けた目標を見だし、果敢に取り組もうとしている。 ・目標設定・計画・改善力 ・努力・創意工夫・責任感
挑戦する・やり続ける			

2 主な具体的方策

仲よくする子（徳）	よく考える子（知）	きたえる子（体）
○ 基本的な生活習慣の定着 ○ よりよい人間関係をつくる集団活動、学級経営の充実 ○ いじめの未然防止、早期対応 ○ 学校司書と協働の読書指導 ○ 自立を目指す特別支援教育 ○ 不登校傾向児童への支援	○ 主体的・対話的で深い学び ・自分事の問題・課題設定 ・予想、計画の立案 ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ○ ICTを効果的に活用する指導の充実 ○ 計画的な家庭学習の充実	○ 運動の楽しさを味わう体育 ○ 将来に向けた健康教育 ○ 危険回避能力の育成 ○ 健康的な生活習慣の確立 ○ 情報モラルの育成

3 各分野・領域（経営・指導）の実践の重点

(1) 学年・学級経営

実践の重点	具体化の視点
子どもの心の居場所となる学級づくり	<input type="checkbox"/> 教師と児童、児童相互の心の触れ合いを大切にし、共感的に理解し合えるよりよい人間関係の醸成 <input type="checkbox"/> 教育目標の具体化と学校として育成を目指す資質・能力の向上に向けた学年・学級経営の実施・評価・改善 <input type="checkbox"/> 子どもの活動が見える整理整頓された教室設営 <input type="checkbox"/> 家庭との連携による学年・学級経営の充実

(2) 主に教務部

実践の重点	具体化の視点
【教育課程】 教育目標の具現化を目指すカリキュラムマネジメント	<input type="checkbox"/> 効果的で質の高い教育に向けた教科等横断的な教育課程の改善 <input type="checkbox"/> SDGs-E SDの理念を実践する教育活動 <input type="checkbox"/> いじめの未然防止に対応する教育課程 <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成を位置付けた教育課程
【学習指導】 授業の効果を高める工夫	<input type="checkbox"/> 端末を効果的に活用した計画的な家庭学習の充実 <input type="checkbox"/> 東明中学校区の小中連携・一貫教育の推進（iPad活用推進プラン「これだけは！」3校共通の家庭学習）
【道徳教育】 自立した人間として生きていくための基盤となる道徳性の育成	<input type="checkbox"/> 自己を見つめ、他者と対話しながら、自分の生き方についての考えを深めさせる道徳科の授業づくり <input type="checkbox"/> 内容項目に重点を置いた指導の推進
【外国語・外国語活動】 コミュニケーション能力を育む国際理解教育の充実	<input type="checkbox"/> 外国語における、文法指導に偏らない、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動の充実 <input type="checkbox"/> 外国語活動における友達との関わりを大切にしたい、コミュニケーション能力を育む指導の充実
【総合的な学習の時間】 自ら学び自ら考える力を育てる指導の充実	<input type="checkbox"/> 課題の設定/情報の収集/整理・分析/まとめ・表現の4つの学習過程を位置付けた指導計画の作成 <input type="checkbox"/> 地域の教育資源の効果的な活用
【キャリア教育】 よりよい生き方を目指すキャリア教育の充実	<input type="checkbox"/> 将来の夢に向かうキャリア発達を育むキャリア教育全体計画や年間指導計画の改善・充実 <input type="checkbox"/> キャリアパスポートを活用した自他のよさや可能性に気付かせる活動と自己評価の工夫 <input type="checkbox"/> 職業体験や社会人講話等、児童の望ましい勤労観や職業観を育てる体験活動や人材活用の充実

(3) 主に生徒指導部

実践の重点	具体化の視点
自己指導能力を育てる生徒指導の充実	<input type="checkbox"/> 発達支持的生徒指導を基盤とした生徒指導（生徒指導提要） <input type="checkbox"/> 挨拶をはじめ、社会生活に必要な基本的な生活習慣の定着 <input type="checkbox"/> いじめの未然防止・早期対応に向けた組織的・継続的な対応 <input type="checkbox"/> 自己肯定感・有用感や社会性を高める組織的・計画的な支援 <input type="checkbox"/> 児童・保護者との教育相談、各種調査等による適切な児童理解と情報共有に基づく組織的な取組 <input type="checkbox"/> 危険を回避し適切な行動を取る力を育成する安全教育の充実 <input type="checkbox"/> 豊かな学校生活を願い、活動方法を工夫する児童会活動 <input type="checkbox"/> 異学年交流などの多様な関わりを通して、学校への所属感や達成感を育む学校行事や集会活動の充実

(4) 主に研修部

実践の重点	具体化の視点
新たな教師の学びの姿の実現を図る研修の充実	<input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びの実現と適切な学習評価 <input type="checkbox"/> ICTを効果的に活用した問題解決的な学習過程を基盤とした、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実する授業づくりの推進 <input type="checkbox"/> 令和の日本型学校教育を推進する新たな教師の学びの姿の実現を図る複雑化・多様化する多様な教育課題に対応した内容の工夫（いじめ・不登校、小中連携、児童理解や保護者対応、OJTやメンター研修、危機管理やコンプライアンス等） <input type="checkbox"/> 研修履歴を活用したキャリアステージに応じた教職員の主体的な学びや協働的な学びを推進する研修の推進

(5) 主に文化部

実践の重点	具体化の視点
感性や考え方を互いに高め合う表現活動の充実	<input type="checkbox"/> 表現活動を通じた自己肯定感や自己有用感を高める工夫 <input type="checkbox"/> 読書意欲を高める読書活動の工夫 <input type="checkbox"/> 歌声や絵画等による自己表現の充実

(6) 主に保健体育部

実践の重点	具体化の視点
自律的な心身を育てる健康・安全指導の充実	<input type="checkbox"/> 児童個々の目標に向かった体力づくりと運動の楽しさを味わわせる体育指導の充実 <input type="checkbox"/> 健康増進のための保健指導と食育指導の充実 <input type="checkbox"/> 自律的で望ましい生活（運動、健康、食事、安全）を習慣化し、自己管理できるための指導の充実 <input type="checkbox"/> 安全な教育環境の整備 <input type="checkbox"/> 児童の不安やストレスに対応する心のケア <input type="checkbox"/> 管理下の事故・ケガの防止、児童の危険回避能力の育成

(7) 主に事務部

実践の重点	具体化の視点
安全・安心で潤いのある教育環境づくり	<input type="checkbox"/> 全ての児童が落ち着いて取り組める学習環境づくり <input type="checkbox"/> 学校図書館や情報機器の整備の充実 <input type="checkbox"/> 教育活動を支える適切な事務処理、教材・教具の整理 <input type="checkbox"/> 校内外の学校施設における安全管理の徹底 <input type="checkbox"/> 保護者や地域住民等の来校者、及び電話への適切な対応

(8) 主に特別支援

実践の重点	具体化の視点
一人一人の教育的ニーズに応じ、自立を目指す特別支援教育の充実	<input type="checkbox"/> 特別支援教育コーディネーターを中心とした協働的な校内支援体制の確立 <input type="checkbox"/> ねらいを明確にした交流及び共同学習の計画的な実施 <input type="checkbox"/> 通常の学級に在籍する困り感をもつ児童への組織的な支援 <input type="checkbox"/> 教育相談の充実と校内委員会の活用 <input type="checkbox"/> 保護者と連携した個別の指導計画の改善、教師間の共有、それらを基盤にした特別支援・通常の各学級経営の推進

V 学校評価について

- 学校経営について、年度の重点（育成を目指す資質・能力）、各分野・領域（経営・指導）の実践の重点の評価指標について評価を行う。
- 校務分掌経営評価、学年・学級経営評価、児童アンケート、学校職員人事評価も含めた学校評価システムを構築し、マネジメントサイクルを効果的に機能させた包括的な学校改善を図る。

VI 学校経営の全体構想

令和8年度 旭川市立旭川第三小学校 グランドデザイン

学校教育目標

仲よくする子 よく考える子 きたえる子

本年度の重点

みんながつくる『笑顔』集う学校

学校として育成を目指す資質・能力

資質・能力	仲よくする子【徳】	よく考える子【知】	きたえる子【体】
知識および 技能 わかる・できる	【基本的な生活習慣】 自分の生活を振り返り、ルールやマナーを身に付けることができる。	【基礎的学力】 学習や生活の中で生かす学習内容を身に付けることができる。	【健康・体づくり】 健康・安全で自律的な心身をつくるための知識・技能を身に付けることができる。
思考力・判断力・表現力等 考える・伝える	【人間関係形成力】 相手の思いや立場を考え、他者と適切に関わることができる。	【問題発見・解決力】 問題や課題を見だし、見通しを立て、解決することができる。	【自律】 課題を見付け、情報を分析し、解決に向けて最適な行動を取ることができる。
学びに向かう力・人間性等 挑戦する・やり続ける	【自己肯定感・自己有用感】 社会性を高めながらよりよく学校生活を送ろうとしている。	【主体性】 自ら問題・課題を見だし学習に粘り強く向かおうとしている。	【挑戦】 望ましい生活の実現に向けた目標を見だし、果敢に取り組もうとしている。

主な具体的方策

仲よくする子

- ◆基本的な生活習慣の定着
- ◆よりよい人間関係をつくる集団活動、学級経営の充実
- ◆いじめの未然防止、早期発見
- ◆学校司書と協働の読書指導
- ◆自立を目指す特別支援教育の充実
- ◆不登校傾向児童への支援

よく考える子

- ◆主体的・対話的で深い学び
 - ・自分事の問題・課題設定
 - ・予想、計画の立案
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ◆ICT を効果的に活用する指導の充実
- ◆計画的な家庭学習の充実

きたえる子

- ◆運動の楽しさを味わう体育
- ◆将来に向けた健康教育
- ◆危険回避能力の育成
- ◆健康的な生活習慣の確立
- ◆情報モラルの育成

【東明中学校区 目指す15歳の姿】

未来に向かって 主体的に創造する 子どもの育成